



Create your future

株式会社ソディック 第33期決算説明会





2009年3月期トピックス



IMTS 2008 & JIMTOF 2008 にて新製品をご紹介



IMTS 2008

開催場所:シカゴ

開催期間:9月8日~13日

■ 来場者数:92,450名

出展機種:C32、AG55Lなど多数



JIMTOF 2008

開催場所:東京ビッグサイト

■ 開催期間:10月30日~11月4日

■ 来場者数:169,381名

出展機種:AG40L、AP3L、C32など多数

日刊工業新聞2008年(第51回)十大新製品賞本賞受賞

AZ250





AZ250は、小型部品用金型をサブミクロンの精度で加工する高精度・高効率な立形マシニングセンタです。 AZ250には高加速度運転時に生じる振動や重心位置の変化を抑制するためのカウンタ軸を備えているため、効率の良い高精度加工を実現します。

各機能により

高度な切削技術が必要な非球面レンズの 金型加工などに絶大な効果を発揮!

2008年度グッドデザイン賞受賞

HS430L



HSシリーズは、従来の「マシニングセンタ」では不可能な加工分野である、高硬度材、難削材(チタン・インコネル等)、柔らかい脆性材料(Cu・AlからGr・ガラス・シリコン等)の加工、熟練者の技術が必要だった直彫り加工・磨きレス加工・ジグ研加工等を自動化により効率よく、高精度、低コストで可能にする加工環境を提供するため開発されました。

ものづくりの現場が抱える数々の難題を克服したのは、ソディックグループが世界に誇る「リニア」の技術です。

しかも画期的な性能だけでなく、操作性と安全性に優れたデザインは高く評価され、「2008年グッドデザイン賞」を受賞いたしました。



新技術 防錆·防食性能UP

「錆びない、だから品質・生産性向上」

"サビレス"登場

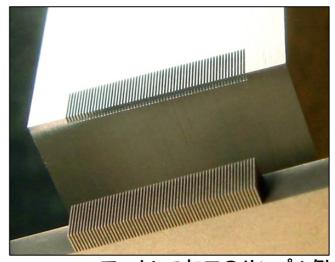
鉄系材料の長時間加工、水中放置でも、表面の着色、赤錆の発生がほとんどない。

サビレスあり サビレスなし サビレスあり 工作物 NAK55 使用 HQ-wire ϕ 0.2 ワイヤ 加工中 3時間 水質 55000Ω •cm ノズル 上10mm浮、 位置 下密着 加工 3時間 水浴放置 水中放置3日後



世界初!「アークレス保証」 "絶対アークしない"放電加工を実現

新開発の放電電源装置により、形彫り放電加工時の"絶対アークしない"加工を実現いたしました。この理想的な加工性能の確立にあたり、本年度より世界初となる「アークレス保証」を開始いたしました。この「アークレス保証」により、お客様には安心して当社の放電加工機が持つ優れた性能を最大限に活用していただくことができ、生産性の向上が望めます。



アークレス加工のサンプル例 (AP3L使用)

※アークレス保証について・・・保証の対象機は、現在「AP3L」「AG40L」「AG60L」の3機種です。当社規定の前提条件に該当(加工物に発生したアークが原因で金型が損傷したと当社が認定、等)した場合、その金型の修理代金を補償させていただくという概要になっております。

※アークとは・・・放電加工におけるアークとは「異常アーク」「異常放電」などと言われる現象で、アークが生じると通常の加工面と異なる溶接したような熱変質層が形成されます。アークは、加工の進展を妨げるだけなく、加工物や電極に大きな損傷を与えるなど、生産性を著しく低下させる現象です。



2009年3月期業績ハイライト



2009年3月期の経営環境

- 国内の金型業界の設備投資需要は依然として底ばいで推移し、回復 の兆しの見えない、厳しい環境が継続しました。
- 中華圏(中国、台湾)においては9月の金融危機以降、欧米の内需の鈍化 による影響で需要は激減しました。
- 欧州においても下期以降は設備投資需要が急減しました。
- 北米地区は航空宇宙・医療など、金融問題の影響が限定的な分野の需要が中心のため、影響を最小限に留めました。

単位:億円	2008年3月期	2009年3月期	前期比	
売 上 高	756.4	545.3	-27.9%	
(売上原価率)	68.7%	72.4%	+3.7%	
営業利益	51.3	△25.1	-	
経 常 利 益	44.9	△57.1	-	
純 利 益	2.4	△85.2	-	



営業利益/経常利益/当期利益

営業損失 △25億12百万円(前年同期比 △76億45百万円)

経常損失 △57億17百万円 (前年同期比 △102億15百万円)

● 円高による為替差損の発生

● 銅・亜鉛スワップ評価損の影響

● シンジケートローンのアレンジメントフィー

△22億44百万円

△4億7百万円

△2億25百万円

当期損失 <u>△85億27百万円</u>(前年同期比 △87億71百万円)

● 投資有価証券評価損

● 特別退職金

● 法人税(過年度含む)

● 法人税等調整額

△4億13百万円

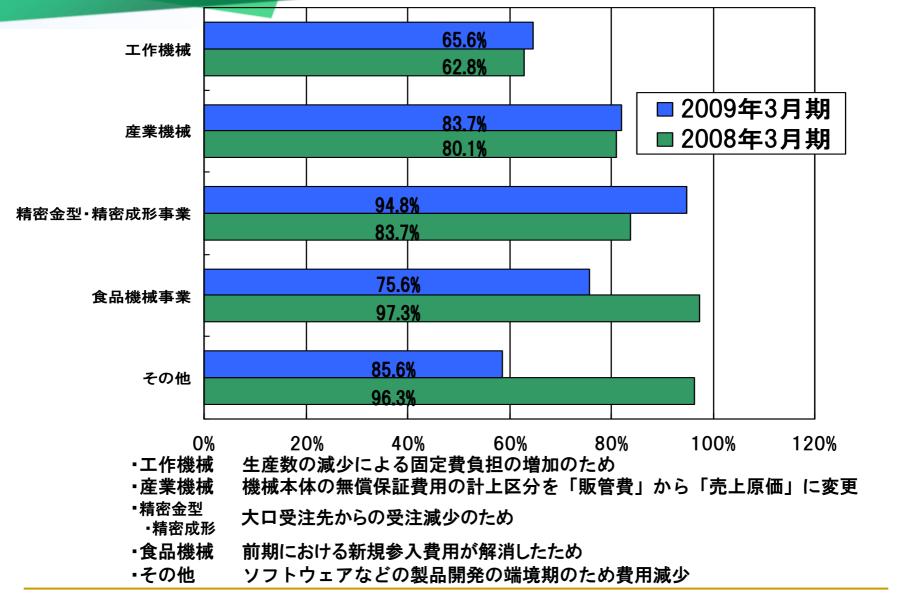
△2億52百万円

△3億55百万円

△17億18百万円

Sodick
Sodick Co.,Ltd | Create Your Future





Socick Socick Co.,Ltd | Create Your Future

事業セグメント別売上高

工作機械事業

売上高 358億円

(前年同期比 33.8%減)

NC放電加工・ハイスピード ミーリングセンタ、メンテナンス サービス・消耗品など

主な担当会社:株式会社ソディック

株式会社ソディックハイテック

産業機械事業 22.4%

食品機械事業 3.7% 精密金型・精密成形 事業 6.8% その他の事業 1.5%

工作機械事業 65.7%

545億円

産業機械事業

売上高 121億円

(前年同期比 10.0%減)

精密射出成形機・精密ステージ

主な担当会社:株式会社ソディックプラステック

精密金型•精密成形事業

売上高 37億円

(前年同期比 28.5%減)

主な担当会社:株式会社ソディックハイテック

食品機械事業

売上高 20億円

(前年同期比 15.2%減)

主な担当会社:株式会社ソディック新横

その他の事業

売上高 8億円

(前年同期比 66.0%増)

セラミックス・CAD/CAMソフトウェア 主な担当会社:株式会社ソディック



工作機械事業の概要

工作機械販売

売上高 272億12百万円 (前年同期比 39.5%減)

電気・精密・自動車部品向け金型製作用を中心とした放電加工機及びハイスピードミーリングセンタの製造販売

主な担当会社:株式会社ソディック

株式会社ソディックハイテック

NCワイヤ放電加工機



ハイスピードミーリングセンタ

- 国内市場の低迷が秋以降さら に悪化
 - 近年の工作機械事業の牽引役 であった中華圏の市場の需要 が急減
 - 欧州も秋以降、需要が急減

358億円

工作機械販売 76.0%

サービス 消耗品 24.0%

サービス・消耗品

売上高 85億99百万円 (前年同期比 5.4%減)

工作機械の周辺機器・消耗品の開発・製造・販売修理・保守 サービス事業



工作機械消耗品

主な担当会社:株式会社ソディックハイテック

- 新規設備見送りの反動として保守サービスは堅調に推移
- 消耗品販売は減少



産業機械事業の概要

射出成形機部門

売上高 77億94百万円 (前年同期比 32.7%減)

電気・精密・自動車向け高精度射出 成形機の製造・販売

主な担当会社:株式会社ソディックプラステック



高機能多様化射出成形機 LシリーズAモデル

- 国内市場においては、 上期は計画並だったも のの、下期以降は低迷
- 韓国、台湾の市場においても下期以降は需要が急減

121億円

射出成形機部門 63.9%

特機部門 36.1%

特機部門

売上高 44億5百万円 (前年同期比 124.2%増)

液晶パネル検査及び製造装置用精密XYステージ販売・リニアモータ販売など

主な担当会社: 株式会社ソディックプラステック

精密XYステージ



■ 国内の液晶製造関連業界の設備投資が回復傾向にあったため、需要が増加

精密金型・精密成形品、食品機械、その他の事業の概要

精密金型•精密成形品

売上高 37億3百万円 (前年同期比 26.9%減)

電気・精密・自動車向け精密金型及び精密成形部品の製造

主な担当会社:

株式会社ソディックハイテック

● 精密コネク ターの受注製 告が減少

食品機械

売上高 20億2百万円

(前年同期比 15.3%減)

製麺機の開発・製造 株式会社ソディック新横



自動ゆで麺装置

● 食品機械は受注から売上計上のスパンが 長いため、受注は好調だったもの売上は減

精密成形品

65億円

食品機械 30.7%

セラミックス外販 ソフトウェア 12.5%

精密金型· 成形品 56.8%

セラミックス外販・ソフトウェア

売上高 8億16百万円

(前年同期比 35.8%増)

セラミック外販 5億71百万円 ソフトウェア他 2億36百万円

[¯]金型設計用CAD/CAMソフトウェア 「Dipro Win∕Solid」、セラミックス 製微細孔真空チャックプレート

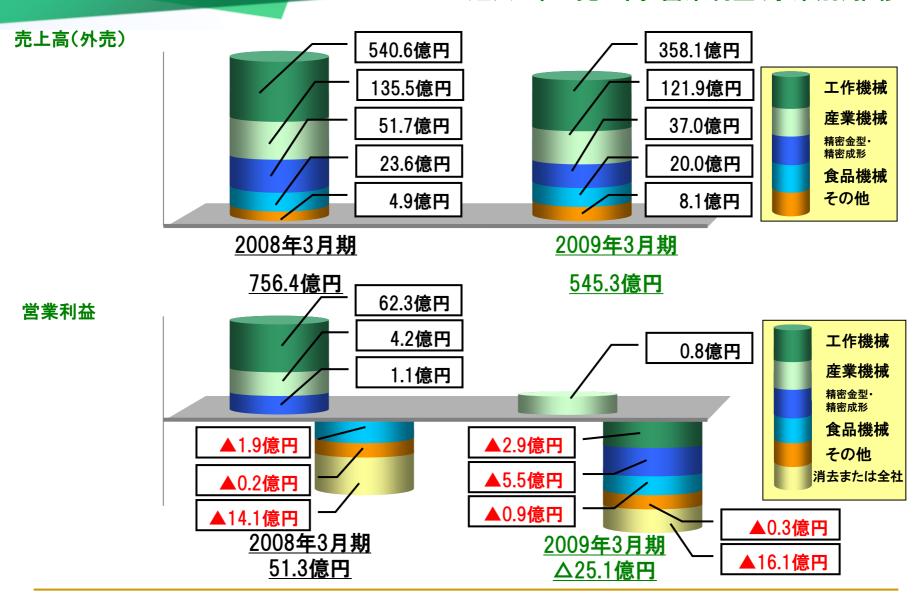


主な担当会社:

株式会社ソディック(ソフトウェア) 株式会社ソディック新横(セラミックス)



過去2年の売上高・営業利益(事業別)推移

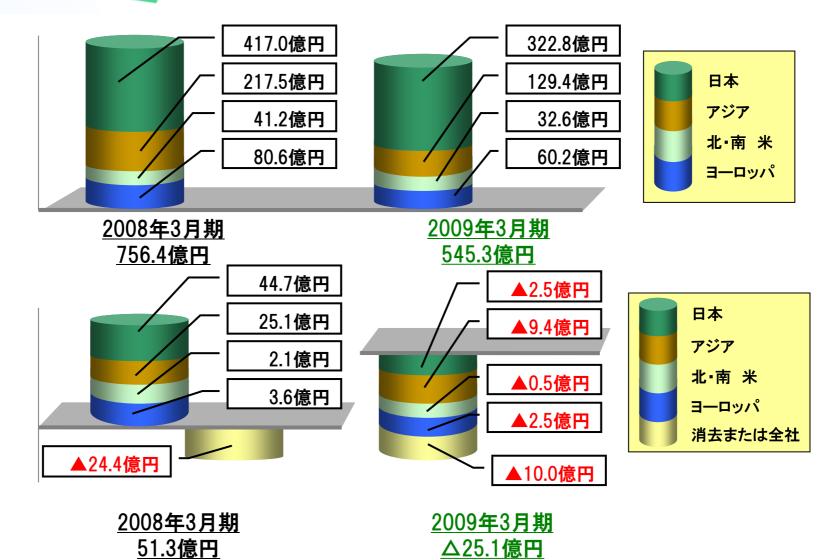




過去2年の売上高・営業利益(所在地別)推移

売上高(外部)

営業利益



Create your future



事業別海外売上比率

2008年3月期

単位:億円

		日 2	*	アジア 北南米		ヨ―ロッパ					
				金 額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
エ	作	機	械	186.9	24.7	221.0	29.2	42.8	5.7	89.8	11.9
産	業	機	械	80.2	10.6	52.1	6.9	3.1	0.4	1900 -	-
精密	金型•	精密	成形	34.3	4.5	15.6	2.1	-	在部門,	Ton-	-
食	品	機	械	23.4	3.1	0.2	0.0				į -
そ	_ σ.		他	6.6	0.9	0.0	0.0		-		-
	合		計	331.5	43.8	289.0	38.2	46.0	6.1	89.8	11.9

2009年3月期

単位:億円

	All Property		日本		アジア		北 南 米		ヨ―ロッパ		
				金額	%	金 額	%	金 額	%	金 額	%
I	作	機	械	125.3	23.0	135.0	24.8	33.1	6.1	63.4	11.6
産	業	機	械	81.0	14.9	38.7	7.1	3.2	0.6	-	
精密	金型	精密	成形	25.4	4.7	113	2.0	-	-	1	
食	品	機	械	19.9	3.6	0.1	0.0	-	-	2	-
そ	0)	他	8.1	1.5	0.3	0.1	0.0	0.0	25	-
	合		計	259.9	47.7	185.5	34.0	36.4	6.7	63.4	11.6



中期経営計画









中期経営計画

経営方針

- ・ グループ経営資源の最適化
- 各セグメント市場環境に応じた事業ポートフォリオを再構築
- ・ さらなる価値創造に向けた6つの戦略の実行

「創造」・「実行」・「苦労・克服」

創業以来の理念に基づいて、様々な未来創りに合わせた製品の提供 を行うことにより社会に貢献できるソディックグループを目指す。





連邦経営から中央集権経営体制へと組織改変

子会社の自主独立・連邦経営

[ソディックグループ]

 関係会社
 関係会社

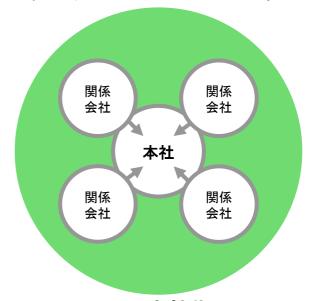
 本社
 関係会社

 関係会社
 関係会社

市場成長期

統合による全体最適・効率化

[ソディックグループ]



市場成熟期



価値創造に向けた6つの戦略

- 1. アフターマーケットの収益化
- 2. 切削と放電の重ね売り強化
- 3. 新興市場での拡販
- 4. 専用機の開発
- 5. 食品機械事業の拡大
- 6. 要素技術の外販





1. アフターマーケットの収益化

カスタマーサポート本部の設置



技術指導







保守契約

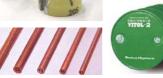






周辺機器・消耗品









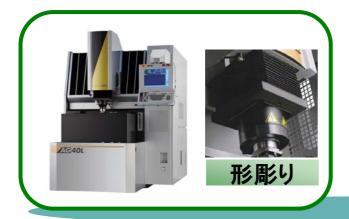




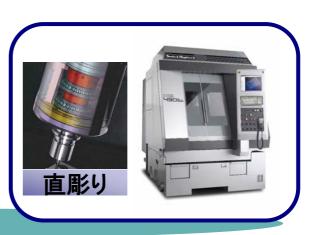




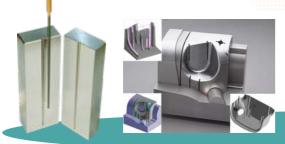
2. 切削と放電の重ね売り



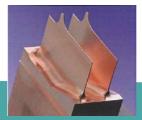




用途に合わせた最適な提案















3. 新興市場での拡販

- 現地法人、販売会社設立 インドSodick Technologies India Private Ltd
- 新興国市場 BRICs, VISTAエントリーモデル、世界標準機を拡充



4. 専用機の開発

航空宇宙産業



医療機器産業



ベースマシンから専用機を開発





全社基本戦略と施策

5. 食品機械事業





自動ゆで麺装置











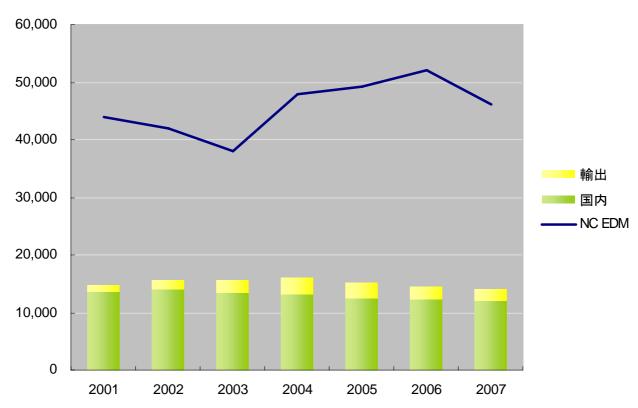






製麺機械販売額推移と国内放電加工機販売推移

(百万円)



出所: 社団法人 日本食品機械工業会·財務省「貿易統計」 経済産業省「生産動態統計調査」より作成



2009国際食品工業展への出展

豊かな食生活を提供し続ける機械装置のご提案



「安全」「安心」「エコロジー」をテーマとして、新たな機能、性能を持つ製麺関連機器を出展。

株式会社ソディック新横 トム事業部のブースで 皆様のご来場をお待ちしております。

<会期> 2009年6月9日(火)~12日(金) 10:00~17:00 <会場> 東京ビックサイト 東ホール小間番号 E1k-10





全社基本戦略方針と施策

6. 自社開発要素技術の外販

精密セラミック

精密基準測定器





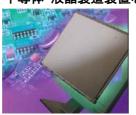
精密基準測定器などに



半導体・液晶製造装置などに









エア一軸受ガイド



ステージ









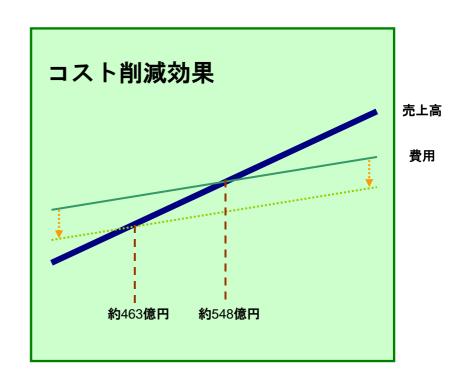


経営環境の変化に即したコスト削減の実施

コスト削減額

- 人件費削減
- 子会社吸収合併
- 拠点集約統合
- その他経費削減等

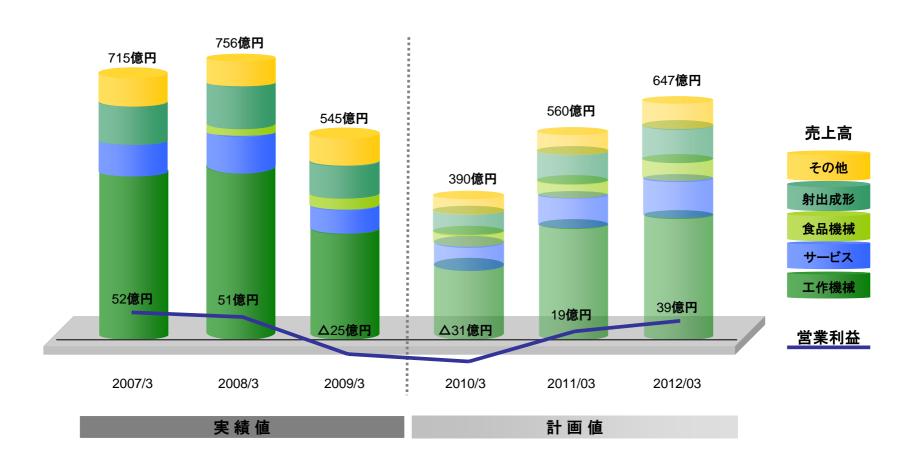
計 約43.7億円







連結事業別売上高 · 営業損益計画値





2010年3月期業績予想

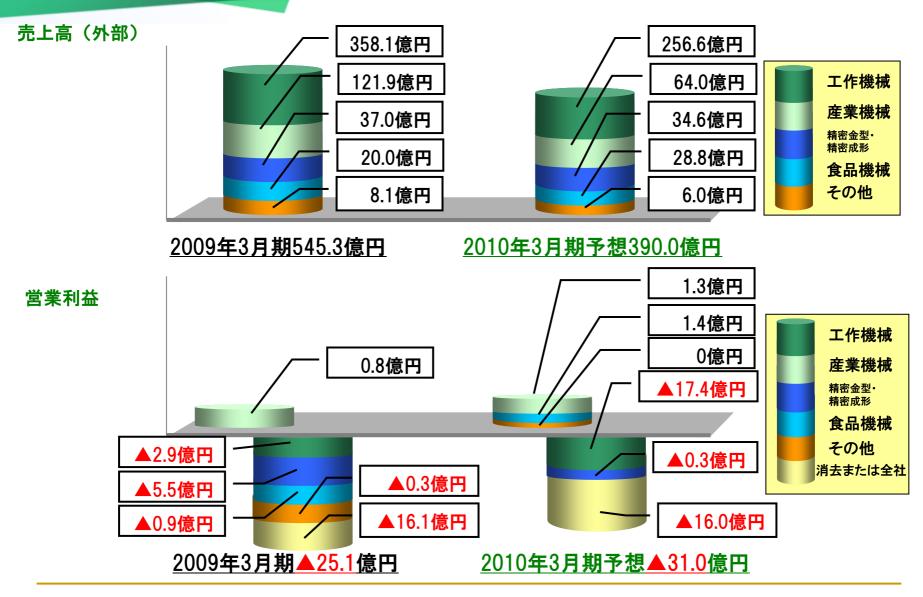


- 国内の設備投資需要は、当面底ばいが予想されます。
- 中華圏においての需要低迷はすでに底を打ち、回復基調に入った思われます。
- 欧州の需要も回復局面に移り、緩やかながら回復すると予想されます。
- 北米では航空宇宙やエネルギー開発分野など、一部の分野にて手堅い需要が期待されます。
- 為替想定レート ドル:¥98 ユーロ:¥130 バーツ:¥2.80

単位:億円	2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期予想	
売 上 高	756.4	545.3	390.0	
営業利益	51.3	△25.1	△31.0	
経 常 利 益	44.9	△57.1	△32.0	
純 利 益	2.4	△85.2	△35.0	



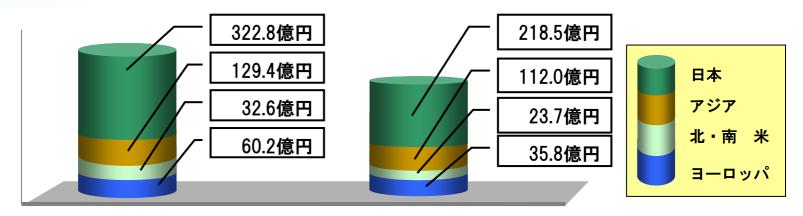
売上高・営業利益(事業別)予想





売上高・営業利益(所在地別)予想

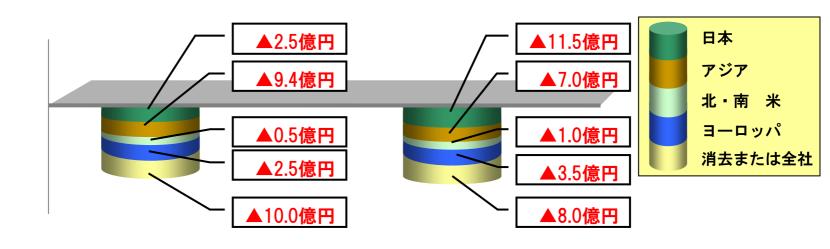
売上高(外部)



2009年3月期545.3億円

2010年3月期予想390.0億円

営業利益



2009年3月期▲25.1億円

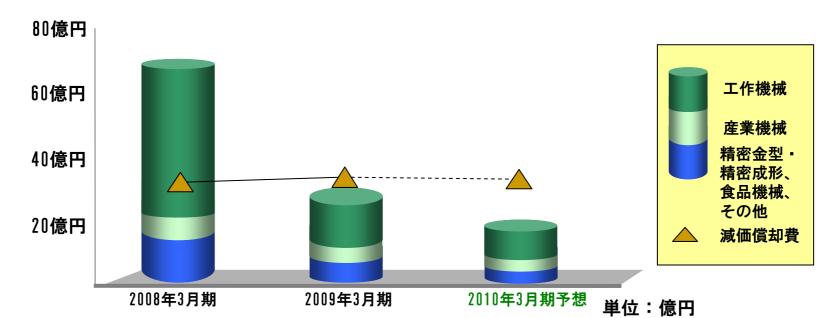
2010年3月期予想▲31.0億円

Create your future





成長事業に優先投資

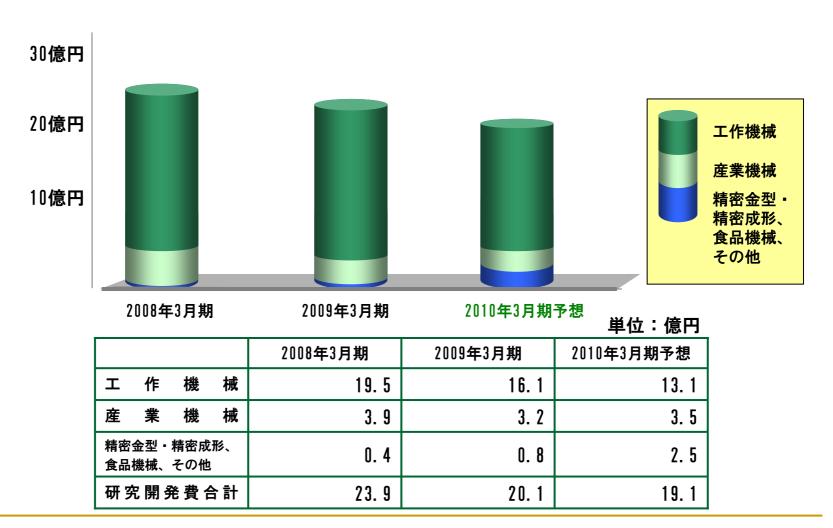


				2008年3月期	2009年3月期	2010年3月期予想	
エ	作	機	械	55. 8	19. 5	10. 0	
産	業	機	械	7. 9	5. 0	4. 0	
	精密金型・精密成形、 食品機械、その他			9. 4	6. 0	5. 0	
全			社	3. 4	0. 1	1	
設(備 投	資 合	計	76. 5	30. 6	20	
減	価償	却	費	31. 3	31. 3	30. 0	





専用機などニーズを重視した開発に注力



御清聴いただきありがとうございます



本資料に記載された意見や予測につきましては、資料作成時点での 弊社の判断に基づき作成したものであり、その情報の正確性を保証 するものではありません。また、様々な不確定要素が内在しておりま すので、実際の業績や結果とは異なる場合があります。